

かねがさき 社福だより 2018年 第233号

平成30年9月20日発行

主な内容

- P1 むかでマラソン大会
- P2 赤い羽根共同募金運動
- P3 第44回金ヶ崎町社会福祉大会
- P4 トピックス 話題の事業
- P6 義援金の報告 募集
- P7 輝き人
- P8 寄付の報告

職場対抗の部

金ヶ崎町社会福祉協議会協走部

8月4日に金ヶ崎夏まつりが開催され、夏の風物詩である「むかでマラソン」に当協議会からも職場対抗の部と仮装の部に参加し、みなさまからの厚い支援をいただき好成績を収めることができました。

社協協走部は、プレッシャーに打ち勝ち連覇を達成！社キヨウえもん'Sは、四次元ポケットから飛び出す様々な道具で問題を解決する「ドラえもん」と社協イメージキャラクター「かねっぴー」に扮して、町内福祉に尽力する社協をアピールしました。

優勝
2連覇!



仮装の部

金ヶ崎社キヨウえもん'S

第3位



赤い羽根共同募金が始まります



「誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり」に役立てられている共同募金は、今年も10月1日より運動が始まります。町民のみなさまの思いやりが、住みやすい町づくりの原動力になっています。

赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

じぶんの町を良くするしくみ。

● 運動期間について



赤い羽根共同募金は10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。この期間は厚生労働大臣の告示によって決められています。

赤い羽根一般募金
平成30年10月1日
～11月30日

歳末たすけあい
平成30年12月1日
～12月31日



● 街頭募金のお知らせ

今年度の街頭募金は10月1、2、3日の3日間行われます。

保育園園児や学童児童、中・高校生徒をはじめとしたボランティア、場所を提供してくださる町内店舗など、多くの方々のご理解とご協力のもとで展開していきます。



● 募金の活用について

町内で集められた募金は、学校で取り組まれる福祉教育や有志によるボランティア活動、住民団体の活動に必要な備品の整備など、住みやすい地域のために使われます。

また、大規模な災害が発生した際の備えとして、募金額の一部が「災害準備金」として積み立てられています。

共同募金は多様な活動を財政面から支援するために大事な役割を担っています。

● 助成事業のご案内

自治会やNPO法人等団体を対象に、活動するために必要な備品を整備するための助成事業が10月半ばから実施されます。

助成金は地域住民主体の福祉活動やボランティア活動などに利用する備品の整備が対象となります。

事務局にて備品購入、書類作成のお手伝いをしておりますので、ご相談ください。



視覚障がい者のための録音機材整備事業で購入しました

第44回金ヶ崎町社会福祉大会

主催 社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会

後援 金ヶ崎町・金ヶ崎町民生委員児童委員協議会・岩手県共同募金会金ヶ崎町共同募金委員会

第44回となる本大会は、町内の地域関係者が一堂に会し、地域福祉の更なる充実に向けた啓発を図るとともに、多年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰し、感謝の意を表わすことを目的として開催いたします。

●日時 平成30年11月7日(水) 13:00~15:30

●会場 金ヶ崎町中央生涯教育センター

●内容 オープニングアトラクション

三ヶ尻幼稚園児による お遊戯



「元気に踊ります！」

【第1部】式典

大会長あいさつ

表彰

- ・社会福祉事業功労
- ・社会福祉奉仕功労
- ・褒賞(在宅介護等)
- ・感謝状
- ・福祉作文

来賓祝辞

来賓紹介 祝電披露

受賞者代表あいさつ

最優秀福祉作文の朗読

大会宣言の採択

【第2部】記念講演



講師

二代目

はやしや きくぞう
林家木久蔵氏

(落語家)

「木久蔵流 笑うが一番」

- ▶生年・出身 1975年9月29日(42歳) 東京都三鷹市
- ▶経歴 1995年10月玉川大学文学部芸術学科演劇専攻卒業後、父である初代林家木久蔵に入門。1996年、前座となる(前座名:きくお)。1999年二ツ目昇進。2007年、真打昇進し父の名、二代目「林家木久蔵」を襲名。
- ▶著書 「親馬鹿力のおかげです」(岩崎書店)「がんばらない子育て」(教育評論社)
- ▶テレビ出演(出演中)
テレビ東京系「ドライブA Go! Go!」 TBS系「健康カプセル!ゲンキの時間」
BS-TBS「グルメの冒険」 日テレ「笑点 若手大喜利」

1 配食ボランティア活動協定調印式

トピックス



▲協定書を交わしたトヨタカローラ南岩手(株) 高橋社長(左)と佐藤会長(右)



▲高橋町長から ご祝辞をいただきました

7月20日、トヨタカローラ南岩手(株)と当協議会は配食ボランティア活動協定を結びました。

配食ボランティア活動は「ふれあい食事サービス事業」の一環として、ふれ愛食堂で調理した昼食を在宅高齢者や障がいのある方へ配達するサービスで、毎週火曜日と金曜日に実施しています。

同サービスにおける企業との連携は初めての試みとなります。トヨタカローラ南岩手(株)の皆様には地域福祉への深いご理解とご協力をいただき大変感謝しております。

協定調印式終了後には利用者に配達される定食を食べながら、配食ボランティア活動について理解を深めました。

今後も利用者の拡大とサービスの充実に取り組みます。



こちらのステッカーをつけた車で配達いたします

2 『熱い、暑い夏の都市対抗野球応援！』

トピックス

7月17日、第89回都市対抗野球大会が東京ドームで開催されました。社会福祉協議会は、トヨタ自動車東日本からボランティアや地域貢献活動など、多くのご支援・ご協力をいただいております。

日頃の感謝を込め、役職員16名で初戦に参戦し、熱い声援を送りました。

しかし、相手は40回出場の強豪で、残念ながら敗戦となりました。それでも最後までチーム一丸となってプレーする姿に、勇気と感動をいただきました。

ありがとうございます!!

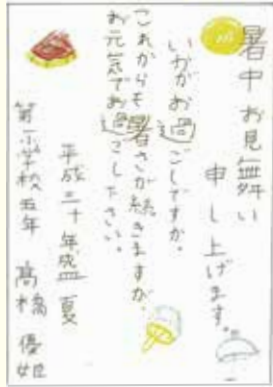


3 ふれあいレター宛名書き

トピックス

平成 30 年度第 1 回目のふれあいレター宛名書きが 7 月 27 日福祉センター大会議室で行われました。「ふれあいレター」は一人暮らし高齢者・高齢者夫婦世帯に、町内各学校のみなさんの心のこもったイラストが描かれた思いやりのハガキをお届けする事業で、毎年暑中見舞と年賀状の 2 回実施しています。当日は、お集まりいただいた 17 名のボランティアの皆さまとハガキ約 300 枚の宛名書きを行いました。

完成したハガキは 8 月 1 日に各対象世帯にお届けしています。ご協力いただいた町内各学校とボランティアの皆さま大変ありがとうございました。



4 ファミサポ交流会「タイダイ染めオリジナルTシャツ作り」開催

トピックス

平成 30 年度金ヶ崎町ファミリーサポートセンター事業「ファミサポかねがさきふれあい交流会」が 7 月 28 日(土)、福祉センター屋外で行われました。

当日は「ゆんたく堂」の佐藤有斐さんにタイダイ染めの講師をお願いし、ファミサポ会員とそのお子様総勢 12 名に参加いただき、それぞれ自由に何色もの色を使って世界に一枚だけのオリジナル T シャツを作りました。

今回の交流会はおねがい会員とまかせて会員の親睦と顔合せを兼ねた交流を目的に行われました。初めて参加のお願い会員さんからは、「交流できたことで、困った時に子どもを安心して預けられます！」との声をいただきました。

一緒に作業することで、会話も弾み、笑い声の絶えない会となりました。



5 第3クレヨン地域交流会

トピックス

7月30日、金ケ崎町のかみしも結いの会（菊地芳子代表）の皆さまに、当協議会の放課後等デイサービス「第3クレヨン」との交流会を開催していただきました。

交流会ではかみしも結いの会の皆さまと第3クレヨン利用児童と一緒に色紙を切り貼りし、2本の七夕飾りを完成させました。1本は第3クレヨンに飾り、もう1本は8月11日のお盆市まで「お休み処かみしも」に飾っていただきました。

放課後等デイサービス事業では地域交流も重要事項と位置付け活動しており、今回の交流会は児童の社会参加の経験として大変ありがたいものでした。

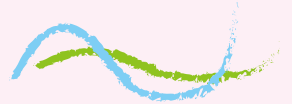


▲協力して きれいに飾りつけ



▲代表生徒 お礼の言葉

西日本豪雨災害義援金 金ケ崎小学校・第一小学校



7月25日に金ケ崎小学校から30,602円、9月4日に第一小学校から7,059円の災害義援金をいただきました。

第一小学校細川直宏校長は「本校の教育目標にある“志”という言葉には、自分以外の他者や社会のためにできることを考え行動するという意味が含まれています。今回の義援金活動をとおして、その実践を児童ができたことは大変喜ばしいことです。」と笑顔を浮かべました。



▲義援金の受け渡しをする金ケ崎小学校児童会のみなさん



▲第一小学校ボランティア委員会のみなさん

義援金の募集

金ケ崎町共同募金委員会では、被災された方々を支援するため、義援金募集を行っております。お寄せいただいた義援金は、被災県共同募金会等を通じ被災者へ配分されます。

災害名称

平成30年北海道胆振東部地震災害義援金

★募集期間～平成31年3月31日(日)まで

平成30年7月豪雨災害義援金

★募集期間～平成30年12月28日(金)まで

平成30年大阪府北部地震災害義援金

★募集期間～平成30年9月28日(金)まで

平成30年米原市竜巻災害義援金

各災害義援金を窓口で受付しております。

直接、送金を希望される方は各義援金指定口座がありますので、下記までお問合せください。

社会福祉法人岩手県共同募金会金ケ崎町共同募金委員会（福祉センター内）

☎44-6060

想いと交流が地域を元気に！

「かみしも結いの会」は高齢化にともない徐々に規模が縮小してきた商店街で、少しでも何かできることはないかという思いから発足されました。

お茶を飲みながら歓談することから始めた活動でしたが、金ケ崎の魅力をいかしながら活動することはできないかと思案し、試行錯誤を重ね、現在の「お休み処 かみしも」の開店に至ったとのこと。

菊地芳子会長は「帰省した東京の知人が郷土料理ずるびき餅が美味しいと言っていました。町内にいると当たり前に見落としてしまうことがあります。金ケ崎には発信していける魅力がまだまだたくさんあると思います。」と、話されていました。



かみしも結いの会 菊地 芳子 代表

7月30日の交流会は、地域住民と放課後等デイサービス「第3クレヨン」利用児童との交流機会を設けたいと、菊地会長からの声で実現しました。

交流会を終えた菊地会長は「元気な子ども達と触れ合うことで私達も元気をもらえます。地域には高齢者が多いですが、当時の知恵や工夫が詰まった昔ながらの遊びや料理を伝えることを通して、双方が元気になることができれば良いと思っています。」と話されていました。

福祉センター敷地内草刈り



7月19日（木）に金ケ崎町身体障害者福祉協会のみなさまに福祉センター敷地内の草刈りボランティアをしていただきました。主に国道に面した、ふれ愛食堂入口付近の草刈りをしていただき大変美しくなりました。

気温が高い中ご協力いただき、誠にありがとうございました。



～ ありがとうございました ～

寄付の報告 平成30年7月10日から8月31日までの受付分

○福祉基金

小澤 信男 さま	30,000 円
佐藤 富貴子 さま	30,000 円
石川 ヨシエ さま	30,000 円
菊池 和磨 さま	30,000 円
小野 茂 さま	30,000 円
千田 恵子 さま	30,000 円
金ケ崎社会福祉協議会 むかでマラソンチーム さま	15,000 円



○物品寄付

鳶田 誠 さま	*社協へ 大玉スイカ 2 個
鳶田 誠 さま	*社協へ 大玉スイカ 1 個
松本 光夫 さま	*永岡学童へ スイカ 7 個



鳶田様から
いただいた大玉スイカ

買い物支援バス運行のお知らせ

金ケ崎町社会福祉協議会では、公共交通機関の利用ができず、買い物に出かけるのが難しい在宅高齢者等の方々を支援するために、買い物支援バスの運行を行っています。

- 参加定員 各回 20 名 (先着順)
※交通手段がなく外出困難な在宅高齢者等に限定させていただきます。
- 乗車賃 無料
- 購買場所 イオンスーパーセンター、ビッグハウス 他
- 実施地区・日程



実施月	街・三ヶ尻・北部地区	南方・西部・永岡地区
平成 30 年 9 月	26 日 (水)	20 日 (木)
10 月	15 日 (月)	18 日 (木)
11 月	26 日 (月)	29 日 (木)
12 月	17 日 (月)	20 日 (木)
平成 31 年 1 月	21 日 (月)	24 日 (木)
2 月	18 日 (月)	21 日 (木)
3 月	18 日 (月)	14 日 (木)

※送迎時間等詳細については、締め切り後ご連絡致します。
なお、ご都合によりどちらの地区に参加しても構いません。
日程を変更する場合がございますのでご了承ください。

- お申込み・お問合せ先
社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会
〒029-4503 金ケ崎町西根南羽沢 43
TEL: 0197-44-6060、FAX: 0197-44-6106
※予定日の一週間前までに、お電話にてお申込みください。



暮らしのこと、誰かに話してみませんか？

生活に困っている、家族が引きこもっているなど、おひとりでお悩んでいることはありませんか？奥州市社会福祉協議会の「くらし・安心応援室」は、一人ひとりに寄り添い、生活・お金・就労など様々な悩みごとと一緒に解決していく相談窓口です。生活に不安や心配がございましたら、まずはご相談ください。ご自宅まで訪問相談も可能です。(相談無料、秘密厳守。金ケ崎町にお住まいの方が対象です。)

○例えば、こんな悩みありませんか？

- 生活のこと…お金も食べ物もない、電気やガスがとめられる、仕事をせず家にいるか何をしたら良いかわからない
- お金のこと…収入が不安定で生活が不安、税金滞納や借金が多く今の収入でやっていけない
- 就労のこと…失業してどうしたら良いかわからない、
- その他のこと…子どもの給食費が払えない、子どもが引きこもりで今後が心配、一人で子育てしていて不安

○相談の流れ

- ①一緒に困っていることを整理します
- ②解決に向けた計画と一緒に作成します
- ③計画に沿って、自立へのお手伝いをします

○ご相談・お問合せ先

金ケ崎町社会福祉協議会
TEL44-6060 FAX44-6106



社会福祉法人 金ケ崎町社会福祉協議会

☎029-4503
金ケ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内
TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106
EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp
ホ-ム-ジ: http://www7.ocn.ne.jp/~kinshaky/

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

